

コンソーシアム便り

第10号

平成29年3月21日
工業系高校人材育成コンソーシアム千葉会長 小野祐司
(千葉県立柏高等学校校長)

平成29年2月1日、県立現代産業科学館で「平成28年度 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉（以下コンソーシアム）第2回総会」並びに「課題研究発表会」を開催致しました。

1

第2回総会

総会の内容は以下のとおりです。内容の概要を紹介します。

(1) 報告事項

- ア 新規会員の紹介
- イ 本年度の活動報告
- ウ SPHの進捗状況

(2) 協議

- ア ワーキンググループ等の意見に見られるコンソーシアムの今後
 - ①第1回及び第2回のワーキンググループ会議
 - ②コンソーシアムに関する評価
- イ 来年度の活動計画（案）の検討について

(1) 報告事項

報告ーア 新規会員の紹介

団体名：専門学校千葉県自動車大学校

設立母体：千葉県自動車整備商工組合

(県内2,200の整備工場が組合員として組織する共同団体)

所在地：千葉市美浜区新港 156

設立：昭和45年

その他：工業高校からの進学実績もあり、
卒業後は整備士として活躍している。



千葉県自動車大学校から全面的な協力を受けて修復した
県立現代産業科学館の「スバル360」

報告ーイ 本年度の活動報告

○ロボットフォーラムへの後援・出展 【高度ポリテクセンター 藤村所長】

工業高校の展示は4回全てで出展して頂いた。清水高校、市川工業高校は素晴らしい作品を展示され、また来場者の方ともかなり交流を深められた事と思う。

報告ーウ SPHの進捗状況【千葉工業 鈴木校長】

2年目の今年は、グローバル教育の一環として、生徒と共に台湾へ行き姉妹校交流を行った。

3年目の実施に向け、社会や地域ニーズをクライアントとして要望等を聞き、課題研究を行いたい。高校生とコラボレーション出来るような題材等についてアドバイスいただきたい。

(2) 協議

協議ア-① ワーキンググループ会議について (追加意見等)

【千葉工業 大木教諭】

ワーキンググループの際に、「工業高校生の離職率が低い理由は何か」との質問が出たが、この場で回答させていただく。千葉県ではないが、他県の校長会の資料では、次の3点が紹介されている。

1. 高校入学時、既に卒業後の就職を意識して入学してくる生徒が多い。
2. 学校が1年次から様々な就職に対するガイダンスや意識付けをしている。
3. 校内で実習の授業があり、工場等に比較的近い環境、建物、施設、服装面等で学んでいる。
他に普通科出身者は髪が乱れるとの理由から作業帽をかぶる事、また朝礼で整列し大きな声で挨拶する事に抵抗を感じる人が多いとの声もある。

【千葉大学 工藤教授】

「工業高校出身の生徒は、一人前になるための時間が短い傾向にあるとも言われている。」とある。即戦力にはなるが、職種の幅が狭まるのではいか。

【日本自動車大学校 川島部長】

工業高校生の良いところは、取っ掛かりが良いという点であり、見方として短い時間で成長していくと言える。一方で職種の幅が狭くなるのも現実である。進学し、更なる知識・技術を求める生徒には、高校段階で、基礎学力から発展的学力まで指導する必要がある。

工業高校の在り方として、それぞれの生徒が目指している目標は異なり、生徒のニーズに合ったカリキュラムを用意することが優秀な生徒が集まるきっかけづくりになる。

【会長】

工業高校から大学に進学する生徒は、推薦入試が中心だが、年々基準が厳しくなっている。工業高校の卒業生であっても、基本的な学力が必要であり、合格が決まったら勉強しないという姿勢も改めたい。

【東総工業 名取校長】

ワーキンググループの意見を受け、来年度から朝学習を導入する準備をしている。また今年度の大学合格者等30名程を対象に、千葉科学大学の教授に論文指導をしていただいた。コンソーシアムで意見を聞かなければ、このような企画は思いつかなかった。できることからやっていきたい。

【市川工業 藤平校長】

朝学習を始めて2年目になる。1年目は週3回、今年度は週5日やっている。実際の学力向上には2～3年かかると思うが、現在感じている成果は、①遅刻が減った、②1時間目の授業にスムーズに入れる、という点である。継続して取り組むことが大事である。

【千工会 小池理事長】

他県の工業高校生の成績が良いのは勉強しているからだ。勉強してその結果が成果として現れているという事を、千葉県の工業高校生にもきちんと教える必要がある。

【商工労働部産業振興課 石崎主査】

京葉臨海コンビナート企業の話では、他県では進学を目指す普通高校と就職を目指す工業高校とがきちんと棲み分けされており、就職意識の高い子が工業高校に進学するという実態がある。千葉県でも、小中学校の段階からものづくりの関心を高めるような取組が出来ればと思う。

協議ア② コンソーシアムに関する評価について（集計速報版）

【県立学校改革推進課 浅井主査】

コンソーシアム設立から3年目を迎え、会員を対象に事業評価を行う。会員を対象に実施したアンケート集計速報では、「コンソーシアムに参加してから、工業高校生の印象が良くなった」という内容の回答が多く、また、コンソーシアムをより充実させる改善案や具体的な連携の提案など、前向きな意見を多くいただき、感謝している。この評価については今後、分析等を進め他の再編種と合わせ、来年度、公表させていただく。

2

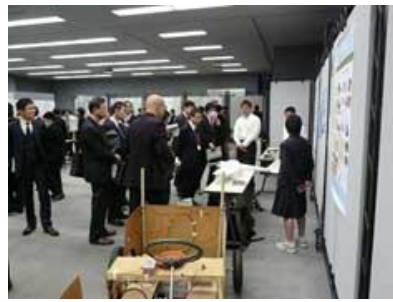
課題研究発表会

工業系高校8校の各校代表者生徒が、今年度取り組んできた課題研究等の成果をポスターセッションにより発表しました。発表内容と表彰は次の通りです。

	参加団体名（学科・部活等）		発表主題名	参加人数	表彰
1	京葉工業高校	機械科	超小型人工衛星のフレーム製作	2	○
2	京葉工業高校	電子工業科	シャノンの最終機械	5	
3	京葉工業高校	設備システム科	消火器の製作	3	
4	京葉工業高校	建設科	とび技能工への挑戦	2	
5	千葉工業高校（全）	工業化学科	強化ガラス製作とスライドガラスの強化	2	
6	千葉工業高校（全）	電子機械科	C a m p u s R e p a i r	6	
7	千葉工業高校（全）	電気科	単相交流を用いたリニアモーターカーの製作	4	○
8	千葉工業高校（全）	情報技術科	サルの給餌器の製作	2	
9	千葉工業高校（全）	理数工学科	空中サーカスのできる飛行機の構造とは？	2	
10	千葉工業高校（定）	機械科	機械加工技能の習得	3	
11	市川工業高校（全）	機械科	CAD/CAM青銅鏡製作	3	
12	市川工業高校（全）	電気科	電気自動車	3	
13	市川工業高校（全）	建築科	竹骨組み2階建て仮設住宅ジョイント強化の研究開発	2	○
14	市川工業高校（全）	インテリア科	千と千尋の神隠し～油屋の真実～	5	
15	清水高校	機械科	しみず焼き 器と焼印の製作	5	
16	清水高校	電気科	電気工事士試験対策	3	
17	清水高校	環境化学科	ペットボトルを使った汚水の浄化	2	
18	下総高校	航空車両整備科(1)	風力発電の研究：水平軸	3	
19	下総高校	航空車両整備科(2)	風力発電の研究：垂直軸	3	
20	東総工業高校	電気科	無線電力伝送に関する研究 ー共振コイルを利用した送電方式の検討ー	1	
21	茂原樟陽高校	電子機械科	手回し充電器製作	2	
22	茂原樟陽高校	環境化学科	ペクチンの製造及び含有しているビタミンCの定量	2	
23	茂原樟陽高校	電気科	はがき印刷ソフトの作成	2	
24	館山総合高校	工業科(1)	ストラックアウトの製作	2	
25	館山総合高校	工業科(2)	人工宝石の作成/ピッチングマシンの製作	1	



ポスターセッション（企画展示室）



表彰班の発表（サイエンスドーム）

3

企業見学会（三井化学株式会社）

平成 28 年度企業見学会

日 時 平成 29 年 3 月 13 日(月) 午後 14 時～16 時

場 所 三井化学株式会社茂原分工場内 三井化学技術研修センター
(千葉県茂原市東郷 1900 番地)

見学内容 作業現場体験、危険動作模擬体験

参加者 県内工業高校職員 28 名、県職員他 3 名

県内工業系高校 6 校の工業科・進路指導部・工業科のクラス担任および教育委員会職員の計 31 名が参加しました。企業で実施している危険体験を通じた安全教育の施設を見学するとともに、実際にいくつかの体験もさせていただきました。作業の現場体験、危険動作の模擬体験ができ、新入社員の研修のみならず外部からも大勢の見学者を受け入れています。

三井化学技術研修センターHP：<http://jp.mitsuichem.com/csr/training/>



【工業系高校人材育成コンソーシアム千葉事務局】

事務局長（千葉工業高校教頭）田口 英彦

TEL 043-264-6251 FAX 043-268-5524